

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪地域の文化・自然を伝えるための資料の作成、普及事業
事業主体 (連絡先)	スワンプロジェクト 岡谷市銀座 1-1-26 河西方
事業区分	③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	682,955 円 (うち支援金: 446,000 円)

事業内容

当プロジェクトは、平成28年の御柱の年に小学校の読み聞かせボランティアや図書館司書が、子供たちに地域の文化を分かりやすく伝える紙芝居を作成しようと始まった。子供たち(未来の担い手)に地域の文化を受け渡していくことを目的に、コロナ禍でも手軽に触れてもらえる作品作りを目指した。

今年度は長和町や下諏訪町の博物館の学芸員さんに取材協力をお願いし、黒曜石を主題にした『星くそのとうげ』の紙芝居を作成した。コロナ禍で読み聞かせに行かれない施設のために3作品の読み聞かせを収録したDVDも作成した。学校や図書館、町のカフェなどで紙芝居の読み聞かせを行い、文化の普及に努めた。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 紙芝居『星くそのとうげ』を150部作成し、諏訪の特産である黒曜石について伝える資料の作成した。下諏訪町の諏訪湖博物館・長和町黒曜石体験ミュージアムなど、博物館の方と連携し確かな資料の作成ができた。
- ② 読み聞かせの収録を行い、コロナ禍でも施設や学校などで利用して頂けるDVD2作目200部を完成。
- ③ 諏訪の文化や自然を伝えるために、作成した紙芝居を用いた読み聞かせ活動を学校やカフェなどでも行った。下諏訪町立図書館でのおはなし会では、専門家を招いた講演会と2部構成にし、更に知識を深めて頂いた。本のイベントにも参加し、普及を図った。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成28年より開始した創作活動により、紙芝居8作、DVD2本が完成した。作品を学校や地域の方が関わる施設などで利用して頂けるよう、今後も普及に努めたい。機会を作って読み聞かせ活動や地域イベントなどにも参加し、諏訪の自然や文化への入り口となるよう、児童や地域の方に広く伝えていきたい。



(活動写真)

【読み聞かせ動画収録】

【目標・ねらい】

- ① 紙芝居『星くそのとうげ』作成
- ② 過去に作製した3作品の読み聞かせDVD作成
- ③ 紙芝居の読み聞かせ活動
 - ・学校などでの紙芝居の読み聞かせ
 - ・下諏訪町立図書館にて、おはなし会と専門家による講演会の開催
 - ・カフェや本のイベント等への参加

※自己評価【A】

【理由】

昨年テレビでも放送され、注目の高い黒曜石に関わる紙芝居の作成ができた。コロナ禍でも利用できるDVDを作成し、読み聞かせも行った。